



みつくうら



《 北米産大豆 》

15/16年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	3億2,049万t	(対前年比	0.5%増)
消費量	3億1,047万t	(対前年比	4.2%増)
期末在庫量	8,514万t	(対前年比	9.2%増)
期末在庫率	27.4%	(対前年度差	1.2ポイント増)

15/16年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	1億0,581万t	(対前年比	1.0%減)
消費量	5,469万t	(対前年比	0.4%減)
輸出货量	4,559万t	(対前年比	9.1%減)
期末在庫量	1,156万t	(対前年比	121.9%増)
期末在庫率	11.5%	(対前年度差	6.6ポイント増)



○米国における大豆需給動向 (インフォーマ社報告9/29)

2020年までは大豆がトウモロコシの作付面積を上回る見通しです。コーンベルトにおける大豆・トウモロコシの面積当たりの収益は、13年あたりまではトウモロコシが上回っていましたが、近年は大豆優位となっており、その中で農家は大豆を選択するようになってきました。

○15年産米国大豆生育情報

米農務省が10月5日に発表した10月4日現在の米国大豆の落葉率は主要18州平均で、85% (前週 74%、前年 81%、平年 83%) となっており、平年を4ポイント上回って推移しています。インディアン、ミシガン、オハイオ、ノースダコタなどでは90%台に達していますが、ミズーリでは平年を13ポイント下回っています。

同日現在の米国大豆収穫率は主要18州平均で42% (前週 21%、前年 19%、平年 32%) と平年を10ポイント上回り推移しています。なかでもミネソタ、ノースダコタ、では平年を20ポイント上回っているなど主産地では順調に収穫が進んでいます。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくうら



《 中国産大豆 》

中国税関総署のデータによると、中国国内の養豚業の回復にともなって搾油量も増加し、今年1～8月の中国の大豆輸入量は前年同期比9.8%増の5,239万トンで、同期の過去最高記録を塗り替えました。7月単月は27%増の950万トンで、単月の輸入量としては初めて900万トンを超えました。

国家糧油情報センターは来年の中国の大豆生産量は今年の1,215万トンを下回る1,100万トンまで減少すると予測しています。また、14/15年度（大豆年度、10月開始）の大豆輸入量は過去最高の7,600万トンに15/16年度はさらに増えて7,700万トンに達すると予測しています。

これまで中国の輸入大豆は米国産のウエイトが高かったが、今年はブラジル産の割合が過去最高まで増えています。主な原因はブラジルの通貨レアルが大幅に対ドルで値下がりしたことと、中国産大豆との内外格差が開いたことが挙げられます。

《 トピックス 》

○平成27年度国産大豆クローブツアー

青森県、岩手県、宮城県の3県で開催いたしました、今年で第3回目を迎えた国産大豆クローブツアーですが、お陰様で好評のうちに幕を閉じることができました。

今年は宮城県での開催直前に大雨の被害を受け、場所によっては生育への影響が心配なところも見受けられましたが、幸いなことに当社契約栽培圃場では被害は少ない模様です。

今後とも皆様方の販路拡大や製品の価値向上の後押しをさせていただければ幸いです。本年度のツアーは終了しましたが、平成28年度の開催も予定しておりますので、本取組みの詳細につきましては、各営業担当へお問い合わせくださいますようお願いいたします。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>